

コンテンツを便利に、楽しく利用できる新機能を導入

ボーダフォン株式会社(本社:東京都港区、社長:孫 正義)は、2006年10月上旬以降に発売する新機種¹に、「Flash[®] Lite[™] 2.0」²の搭載や電子書籍向けビューワーのサポートなど、3G携帯電話でリッチなコンテンツをより便利にお楽しみいただける新機能を導入します。

今後発売する新機種に搭載する新機能は、以下のとおりです。

「Flash[®] Lite[™] 2.0」を搭載

よりリッチなアニメーションやゲーム、音楽などをお楽しみいただけるようになり、今回発表する対応機種では、「Yahoo!ケータイ」のメニュー画面に対応します。ファイルサイズは最大150KBまで対応することができ、「3Gお天気アイコン」と連動した「お天気待ち受け Flash[®]」も提供する予定です。

電子書籍向けビューワー「XPDF 形式」³をサポート

「XPDF 形式」のファイルが見られるようになったことにより、電子コミックだけでなく、特に小説などの文字を中心とした作品において、お客さまに提供できる電子書籍のラインアップが大幅に増加します。『世界の中心で、愛をさけぶ』(片山恭一/小学館)、『火車』(宮部みゆき著、提供:ケータイ読書館)などの作品を10月以降、当社で先行配信する予定です。

「コンテンツ・キー」退避機能

対応機種において、購入したコンテンツの「コンテンツ・キー」をメモリーカードに退避することが可能になります。これにより、機種変更や修理などで携帯電話機を交換する際に、「コンテンツ・キー」を新しい携帯電話機に移し替えることで、継続してコンテンツをご利用いただけるようになります。⁴

各機能の対応機種(予定)は、別紙をご覧ください。

- 1 本日発表した新機種のうち、一部対応していない機種があります。
- 2 Flash[®]は、アドビ システムズ社が開発した、アニメーション、ゲーム、ウェブサイトのナビゲーション、音楽再生などのコンテンツを作るためのソフトウェアです。Flash[®]を用いることで、インタラクティブ性の高いコンテンツを制作することが可能になります。Flash[®] Lite[™] 2.0は、携帯電話や電子機器専用に開発された Flash テクノロジーである Flash[®] Lite[™] のメジャーバージョンアップにあたる製品です。
- 3 「XPDF」は、シャープ株式会社が開発した、電子書籍用のデータフォーマットです。
- 4 コンテンツの継続利用には、交換する機種が「コンテンツ・キー」退避機能および該当コンテンツに対応していること、コンテンツを購入した際に使用していた電話番号が書き込まれた USIM カードが必要です。また、コンテンツファイルの移動が必要となる場合があります。

以上

- ボーダフォン株式会社は、2006年10月1日より社名を「ソフトバンクモバイル株式会社」へ、ブランド名を「ソフトバンク」へ変更します。
- Flash[®]および Flash[®] Lite[™]は、Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- 「Yahoo!」は、米国 Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。
- お天気アイコンは、ボーダフォン株式会社の商標です。
- SOFTBANK およびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- Vodafone(ボーダフォン)は、Vodafone Group Plcの登録商標です。

<各機能・サービスの対応機種一覧(予定)>

	「Flash® Lite™ 2.0」	電子書籍向け ビューワー	「コンテンツ・キー」退避
910SH			
810SH			
811SH			
910T		-	
810T		-	
811T		-	
705P	-	-	

本日発表した新機種のうち、上記以外の機種は対応していないため、各機能を利用することはできません。